

平成21年5月14日

各位

東京都千代田区二番町5番地5  
 会社名 21LADY株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤井道子  
 (コード番号:3346 名証セントレックス)  
 情報取扱責任者:経営管理担当取締役 北川善裕

### 平成21年3月期業績予想(連結・個別)修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月13日に公表いたしました平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 業績予想

##### 【連結】

(1)平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	3,685	209	199	231
今回修正予想(B)	3,446	343	336	214
増減額(B-A)	239	134	137	17
増減率(%)	6.5	-	-	-
(ご参考)前期実績(平成20年3月期)	3,777	608	627	742

(単位:百万円、%)

##### 【個別】

(2)平成21年3月期通期業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	139	61	52	62
今回修正予想(B)	140	78	65	230
増減額(B-A)	1	17	13	168
増減率(%)	0.7	-	-	-
(ご参考)前期実績(平成20年3月期)	190	21	10	702

(単位:百万円、%)

#### 2. 修正の理由

##### (1) 連結業績

今回の業績修正におきましては、夏後半の天候不順及び米国サブプライムローン問題に端を発する景気後退による消費マインドの大幅な落ち込みの結果、ヒロタ事業の業績に影響を受け、売上高、営業損失、経常損失ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

また、当期純損失におきましては、固定資産売却益を特別利益に計上した結果、前回予想を上回る見込みとなりました。

( 2 ) 個別業績

個別業績修正におきましては、売上高は前年並みを維持できましたが、営業損失、経常損失ともに前回予想を下回る見込みとなりました。当期純損失に関しましては、固定資産売却益 175 百万円を特別利益に計上したものの、ヒロタ事業における投資損失引当金繰入額 330 百万円の計上により、230 百万円の純損失となる見込みです。

上記に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる可能性があります。

本件に関するお問い合わせ先

2 1 L A D Y 株式会社 経営企画担当 ( 倉田、薬師寺 ) 03-3556-2121

以 上